



株式会社響建設の 『SDGs 応援私募債(愛称:百十四 SDGs 債)』の引受について

百十四銀行(頭取 綾田 裕次郎)は、伊野支店取引先 株式会社響建設(高知市鴨部代表取締役 丁野 敏明)が発行した私募債『SDGs 応援私募債(愛称:百十四 SDGs 債) 寄附・寄贈型』を2021年2月19日付けで引き受けましたのでお知らせします。

当行は、2019年5月に行った「百十四銀行 SDGs 宣言」に基づき、今後も金融を通じて持続可能な社会の実現と当行の企業価値の向上につとめてまいります。

記

1. SDGs 応援私募債(愛称:百十四 SDGs 債)の概要

- 社債名称 株式会社響建設 第1回無担保社債
(株式会社百十四銀行保証付および適格機関投資家限定)
- 発行額 50百万円
- 期間 5年
- 会社概要 当社は1970年創業の個人住宅をはじめ、民間や公共施設の建築からリフォームを手掛ける総合建築業者です。

【SDGs への取組内容】

- ・当社は「ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)」の普及を推進しています。室内空間にも高知県産の自然素材を使用するなど、地球環境や身体に優しく、経済的にも優れた家造りを目指します。
 - ・当社はCLTを活用した木造建築を推進しています。CO2排出量の抑制や資源再利用の観点から循環型社会へ適合していきます。
 - ・当社は「エコアクション21」の認証取得企業として、太陽光発電設備や蓄電池を設置するなど環境への負荷軽減に積極的に努めています。
- ※ZEHとは、断熱性や省エネ性能を向上させ、太陽光発電を組み合わせることで一次消費エネルギー消費量が収支ゼロとなる住宅のこと



2. 『SDGs 応援私募債(百十四 SDGs 債) 寄附・寄贈型』とは、

SDGs(持続可能な開発目標)に取り組んでいる取引先を対象に、当行が発行企業から受け取る発行手数料の0.2%相当額の寄附金や商品を、学校や地方公共団体等のSDGsを推進する団体へ寄附・寄贈します。

以上